

のぎさわ

自治センターだより

令和5年8月号

◇編集と発行 野木沢自治センター

電話 26-4939

FAX 26-3135

◇発行責任者：センター長

近内光慶



ふじわちゃんのみなさん



塩沢長寿会（民謡踊り）のみなさん



曲木長寿会（カラオケ）のみなさん



子供育成会カキ氷、塗りえ、記念写真コーナー

野木沢自治センター主催の地区芸能祭が野木沢自治センターグラウンドにおいて7月2日（日）開催されました。
野外特設ステージを使い、舞踊、フラダンス、大正琴、二胡、太極拳、カラオケなど総勢96名の方の出演をいただきました。
また、まちづくり委員会の各部会による地場産の野菜、カレーライス、焼き鳥の販売、鮎の塩焼き、地場産の野菜や特産品も販売していただきました。



芳泉流・舞芳の会の鈴木ミエ子さん



野木沢拳心クラブ 太極拳



クリスタルアロハ フラダンス

第八回野木沢地区芸能祭が実施される
参加者96名にて大盛り上がる

子供育成会によるかき氷の販売や塗り絵と記念写真を印刷し子供たちにプレゼントしました。
会場に居る子供たち全員にお菓子のプレゼントもあり、最後に参加者全員

を対象にしたお楽しみ抽選会では、野本観光、ミニストップ、よしだや、食道楽ひさごさんから協賛もあり多くの方々へ抽選賞品を渡すことが出来ました。

八月の野木沢地区行事情報

- 一日(火) 防犯巡回8/1〜8/31 敬老会実行委員会
- 二日(水) ミニデイのぎさわの会
- 五日(土) 野木沢駅環境整備
- 六日(日) 藤田城跡整備
- 八日(火) 野木沢地域福祉ネットワーク会議
- 十一日(金) 山の日
- 十四日(月) 曲木盆踊り大会
- 十五日(火) 中野盆踊り
中野子供育成会盆踊り協賛
- 十六日(水) 鼓笛パレード団体長会議
- 十九日(土) 野小第2回PTA奉仕作業5・30
- 二十五日(金) 野小第2学期始業式
- 三十日(水) 野小クラブ活動(3)
のぎさわの会事前班会議(3班)

野木沢地区第2回ミニデイサービス開催

ふれあいの広場「のぎさわの会」が去る7月5日(水)野木沢自治センターにおいて行われまして。今回は第1班有賀正一班長のもと、参加者利用者が17名、ボランティア等9名、センター3名、保健福祉課1名計30名で【楽しく体をうごかさう】というテーマで行われました。最初は座椅子使って、肩、腕、指先、股、足を動かす運動など、時には参加者に問いかけながら面白おかしく行いました。その後、ステックを使って交互に持ったり、ずらして持ったり上げたり、回転させて持ったりと笑いながらの軽運動をし、最初から最

後まで笑いの尽きない講演でした。

参加者は今回のような講演なら何回やつても面白くて良いと大好評でした。

昼食は冷やしうどん、ヨーグルト和え、ジャガイモのあんかけのデザートと色合いがきれいな盛り付けに参加者も美味しく召し上がりました。

なお、転倒によるケガ防止のため靴を履くよう準備のほどよろしくお願いいたします。次回 8月2日 第2班長 吉田宗治さん担当です。(テーマ お口の健康について)

野木沢地区保健協力委員移動研修開催

令和5年7月16日(日)相楽勝美会長による、野木沢地区保健協力委員移動研修が、相馬市東日本大震災・原子力災害伝承館と震災遺構浪江町立請戸小学校の見学をして来ました。

震災時、海から約300mに位置する請戸小学校では、校舎には下校した1年生11人を除く、2年生から6年生までの児童82人が残っていて、児童に対し避難を促し、避難場所に指定されている学校から約1.5キロメートル離れた大平山を目指、児童と教員の全員が無事に避難することができました。東日本大震災・原子力災害伝承館では、東



スティックを使って腕と指の運動

北地方太平洋沖地震(モーメントマグニチュード9.0)が東日本一帯を襲いました。

大津波が沿岸部に押し寄せ、広域にわたる甚大な被害が生じ、県内の犠牲者は4,000人を超え、このうち避難生活での体調変化や過労など間接的な原因で亡くなる「震災関連死」は2,000人、未曾有の複合災害について福島で何が起き、どう向き合ってきたかを伝えていました。



参加したみなさん前列右端相楽会長

料理教室参加者募集

野木沢自治センターに於いて、毎月第3木曜日9:00〜12:00二瓶元子さんが講師で近内貞夫会長による料理教室が7月から再開しました。

今回、新規参加者募集しています。

連絡先
◇近内貞夫

2616677

◇野木沢自治センター

2614939



7月20日うどん料理をする教室のみなさん